

とうきょうすくわくプログラム活動報告書

1. 活動のテーマ

<テーマ>

「実践的食育」

<テーマの設定理由> (テーマに関する子どもの興味関心、園の特色 など)

園近隣に大きな公園があることや地域の方とのかかわりが深く、毎年ブルーベリー摘みやじゃがいも堀りなど食に触れる体験を多く取り入れている。園でも乳児クラスから野菜の栽培を積極的に行っている。また、栄養士と保育士、職員間の結びつきが強いため食育活動にも力を入れている。

2. 探究活動の実践

		対象クラス・対象人数						
	実施日	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	地域
①	9月29日					12	10	
②								
③								
④								
⑤								

活動内容

前回の活動で頂いた堆肥を使って、スナップエンドウの種まきを行った。活動の中で前回学んだこと(植物が育つために必要な物は何かなど)の再確認をしていった。

ひとりひとりに保育者から種が配られ、観察やにおいをかいでいった。感じたことを言葉で表現し、友だちと思いを共有した。

- ・活動のために準備した素材や道具、環境の設定
(活動のためにどのような環境を設定したか、準備した素材や道具)
- ・活動中の子供の姿・声、子供同士や教諭との関わり等を記載ください。
(活動の内容、活動中見られた子どもの姿、教諭との関わり等)

活動におけるチェックリスト	
グループ単位での活動等により、乳幼児同士の対話、関わりを促す。	☐
活動中の乳幼児の言葉、表情、ジェスチャー等の表現に着目し、メモ・写真・映像等で記録する。	☐
乳幼児一人ひとりが主体的に活動できるよう配慮した声掛け等を行う。	☐
記録をもとに、乳幼児の関心や発見、表現を振り返る。	☐
幼稚園・保育所等の各施設の教諭数値・保育者所同士や保護者等に、探究活動の内容を共有する。	☐
次の探究活動の更なる充実に向け、新たな問いや環境の構成を考える。	☐

活動の様子が分かる写真2枚以上を貼付してください。

(HPなどで公開する可能性がありますので、公開可能なものを使用ください。)



3. 振り返り

<振り返りによって得た先生の気づき>
前回の内容を子どもたちに尋ねた際に、しっかりと覚えて伝えた姿があり、よく覚えていたことがわかった。
種を子どもたちに配った時にも、形に注目しただけでなく自らにおいのかいでみたり音を鳴らそうとしてみたりなど、探究を深めていることが見て取れた。
前回からのつながりを大切にしていくことで子どもの学びが深まったり、意欲を高められることに気づいた。

4. 今月の購入実績

注文日	項目	費用（税込）	購入方法
		0	

記入日：	2025.10.03
記入者：	齋藤ふたば